

教育民生常任委員会

委員長 四竈 英夫
副委員長 佐久間 儀郎
委員 水落 孝子・吉田 貞子
山田 裕一・保科 惣一郎

平問 知一

◎第44号議案・白石市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

及び第45号議案・白石市心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

【質疑】入院時生活療養費とは具体的にどのようなものか、また、これは追加になつたのか伺いたい。

【答弁】居住費、いわゆるホテルコストといわれるもので、光熱水費等である。健康保険法等の改正に伴い、助成対象外費用に追加された。

【質疑】母子・父子家庭医療費の助成対象者数と全体の金額はどのようになっているのか伺いたい。

【答弁】平成20年4月1日現在の全体の対象者は786人であり、平成19年度の実績は、入

◎第47号議案・白石市国民健康保険条例の一部を改正する条例

【質疑】育児放棄などの理由から児童保護施設に入所した件数はどのようになっているのか伺いたい。

院、入院外合わせて延べ2千796件の助成を行っている。医療費総額については、約4千287万5千円となつており、この内、国保及び被用者保険の保険者負担額は3千1万2千円で、助成対象者に係る本市の助成額は、821万円である。

【答弁】平成19年度に育児放棄を理由とする入所はなかつたが、養護施設に入所した件数は3件、母子支援施設に入所した件数は3件あり、一時保護及び里親委託はなかつた。

【質疑】心身障害者の対象者に年齢要件はあるのか伺いたい。

【答弁】要件としては心身に障害を有する方なので、年齢的な要件はなく、身体障害者手帳一級、二級を所持している方、内部障害等及び免疫の機能障害三級の手帳を所持している方、療育手帳Aを所持している方及び特別児童扶養手帳一級に該当する方が対象であり、近年は、高齢化社会に伴い高齢者の助成対象者が増加している。

【質疑】心身障害者の対象者に年齢要件はあるのか伺いたい。

【答弁】要件としては心身に障害を有する方なので、年齢的な要件はなく、身体障害者手帳一級、二級を所持している方、内部障害等及び免疫の機能障害三級の手帳を所持している方、療育手帳Aを所持している方及び特別児童扶養手帳一級に該当する方が対象であり、近年は、高齢化社会に伴い高齢者の助成対象者が増加している。

【質疑】第九条に定める保健事業の特定健康診査等とはどのような内容で行われるのか伺いたい。

【答弁】健康保険法等の一部改正に伴い、本年4月から従来の基本健康診査が特定健診・特定保健指導として国民健康保険等の保険者に義務化されたもので、内臓脂肪症候群、いわゆるメタボリックシンドロームに着目し厚生労働省が定めた項目により健診を実施し、その結果に基づき事後指導を積極的に行い医療費の適正化に繋げる。

【質疑】償却資産とは、一般的に事業(工場・事務所・商店・不動産・農業等)を営んでいる個人、及び法人が、その事業のために所有する機械・器具・備品等をいいます。

その具体的な例(工場を例にあげました)として、

【構築物】広告塔、門、フェンス、敷地内のアスファルト舗装、緑化施設、外灯など。

【機械及び装置】製造機械設備、旋盤、ポンプ、動力配線設備など。

【車両及び運搬具】大型特殊自動車、大型フォークリフトなど工具、器具及び備品、測定工具、切削工具、机、いす、ロッカー、パソコン、エアコンなど。

【質疑】育児放棄などの理由から児童保護施設に入所した件数はどのようになっているのか伺いたい。

【答弁】平成20年4月1日現在の全体の対象者は786人であり、平成19年度の実績は、入

【答弁】平成19年度に育児放棄を理由とする入所はなかつたが、養護施設に入所した件数は3件、母子支援施設に入所した件数は3件あり、一時保護及び里親委託はなかつた。

【質疑】医療費の適正化に向けた健診の受診率を今後どのようにしていくのか伺いたい。

【答弁】健診の受診率を平成20年度をベースに5年後の平成24年度までに25%増加させなければならない。受診率アップのため、夜間健診等の追加

取り組むよう導く。

その他、特に問題のない方には情報の提供を行う。

【質疑】医療費の適正化に向けた健診の受診率を今後どのようにしていくのか伺いたい。

【答弁】健診の受診率を平成20年度をベースに5年後の平成24年度までに25%増加させなければならない。受診率アップのため、夜間健診等の追加